

# 宮城県佐沼高等学校との交流会

昨年度から交流を深めている宮城県佐沼高等学校の生徒24名と本校と最上校生徒16名との交流会を行いました。前回は佐沼高等学校本校を訪問し、今回は本校生徒が佐沼高等学校を訪問し交流会を行いました。

今回は、東日本大震災の記録と記憶に触れることで、自然災害について考えることをテーマとし、佐沼高校と新北生が1台のバスに乗って南三陸町に向かい、震災復興祈念公園の防災対策庁舎などを見学しました。



その後、佐沼高校に戻り、佐沼高校狩野校長先生より震災当時の様子についての講話をしていただき、その後、8グループに分かれてワークショップを行い、防災についてマインドマップを作成しながら活発に意見を交わしました。



最後にグループごとに作成した自然災害についてのマインドマップを使って、「今、私たちができること」を発表しました。



生徒からは「自分たちにできることは小さなことでも誰かのために行動すること」「他校同士だからこそできる話し合いはとても大事」という感想があり充実した交流会になりました。活動後の振り返りでは、来年度の交流会についても意見が出され今後も交流していきたいと考えています。